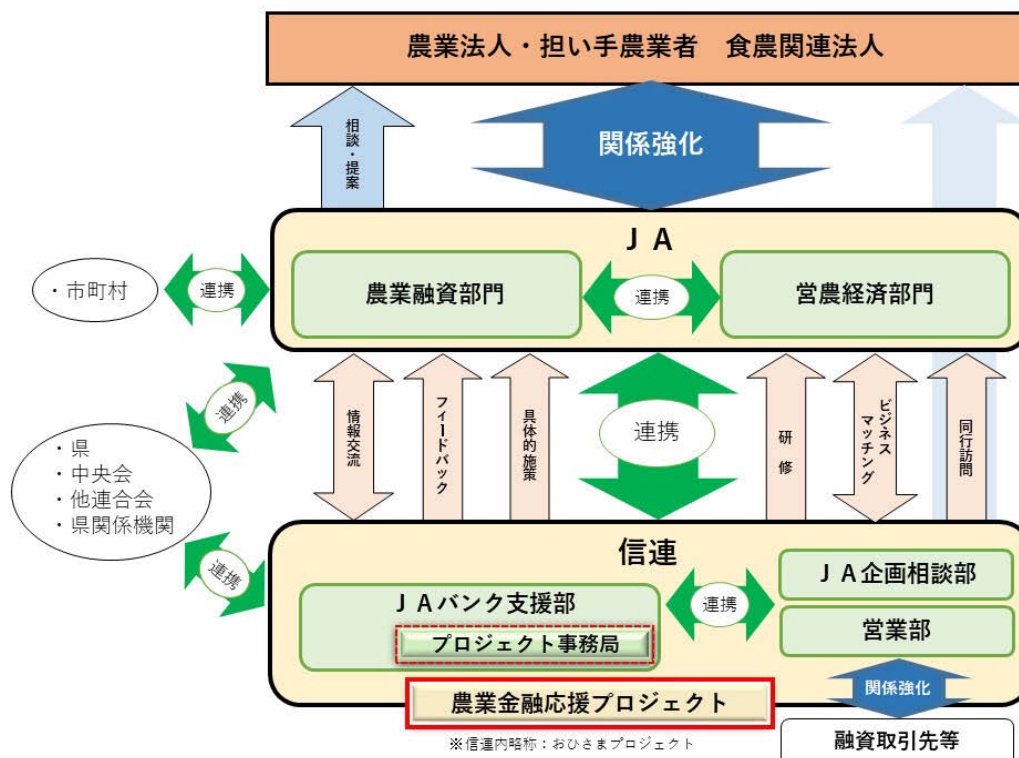




○農業金融応援プロジェクトの取組

当会では、岐阜県JAバンク中期戦略における具体的取組事項の実施ならびに農業者向けの事業融資の強化や関連産業への投融資などに向けた中長期的な戦略の策定を担うことを目的として、「農業金融応援プロジェクト」を設置しています。



「農業金融応援プロジェクト」では、JAと農業法人・担い手農業者等との関係強化を図るため、JA担当者との同行訪問の実施、担い手農業者等の資金ニーズの掘り起こしを目的としたJA営農・経済部門等との連携強化にかかる支援を行うとともに、県・中央会・他連合会・諸団体等との連携を図り、担い手農業者等の農業所得増大ならびに事業推進目標達成に向けた支援を行っています。

また、担い手農業者等の資金需要に幅広く対応するため、日本政策金融公庫との連携強化にも努めています。

## ○他団体との連携

農業関係団体との連携の取組として、当会は、岐阜県農業法人協会、岐阜県中央会および農林中金(名古屋支店)と、県内農業法人に対する金融支援強化、経営支援ならびに県内農業の更なる発展を目的とした「包括的なパートナーシップ協定に関する覚書」を締結しています。

令和4年度においては、農業経営者向けセミナー・交流会である「アグリマネジментカフェ」ならびに首都圏における岐阜県産農畜産物の PR・販売拡大を目的とした「美味！ぎふーどフェア」を共同開催しました。

また、岐阜県、十六銀行と共同で、農畜産物の販売拡大を目的とした「清流の国ぎふ食と農の商談会」を開催しました。

### 【アグリマネジментカフェ2023】



### 【美味！ぎふーどフェア2023】



2.14TUE~2.18SAT  
岐阜県農業法人協会・JA岐阜信連  
岐阜県産農産物 岐阜県産畜産物

**美味！ぎふーどフェア 2023**  
岐阜の「美味しい」を届けます！

トマト・にんじん・いちごなど岐阜県産の逸品が東京に業結！  
おにぎり弁当(2/14-15)、わさびおにぎり(2/14-18)、  
飛騨のトマトカレー(2/14-18)を提供！

出展者(予定)

|  |  |  |
|--|--|--|
| 2H 14H~15H<br>【販】岐阜県産野菜<br>【販】岐阜県産果物<br>【販】岐阜県産畜産物<br>【販】岐阜県産加工品 | 2H 16H~18H<br>【販】岐阜県産野菜<br>【販】岐阜県産果物<br>【販】岐阜県産畜産物<br>【販】岐阜県産加工品 | 2H 14H~18H<br>【販】岐阜県産野菜<br>【販】岐阜県産果物<br>【販】岐阜県産畜産物<br>【販】岐阜県産加工品 |
|--|--|--|

会場：JA東京アグリパーク  
営業時間 11:00~18:30 (2/18(土) 00:00)

## ○人材育成

多様化する農業者の金融ニーズに応えるため、JA職員短期実践研修の一環として「農業融資実践研修」を実施するとともに、JAバンク独自の農業融資資格制度である「JAバンク農業金融プランナー」の資格取得を奨励しています。

| JAバンク農業金融プランナー | JA   | 信連  | 計    |
|----------------|------|-----|------|
| 令和5年4月時点       | 201人 | 79人 | 280人 |

## 主な農業資金



県の制度資金である農業近代化資金をはじめ、農業経営に必要な設備資金や運転資金に対応するアグリサポート資金、農業生産および農産物の加工・流通・販売等に対応するアグリグロース資金等をご用意しています。

また、岐阜県等と連携し、大口の初期投資を必要とする畜産農家等の新規就農者に対する資金として、県の制度資金である岐阜県新規経営体育成資金の取扱いを行っています。

農業資金の詳細については、p50の「農業者向けご融資」をご覧ください。

### ○農業融資残高の推移



※残高は、農業者、農業法人および農業関連団体等に対する農業生産・農業経営に必要な資金や、農産物の加工・流通に関する事業に必要な資金等が該当します。

### ○新規実行推移

| 商品名           | 県内JAおよび当会での取扱い |     |      |          | 資金の内容                               |
|---------------|----------------|-----|------|----------|-------------------------------------|
|               | 窓口             | 年度  | 件数   | 実行金額     |                                     |
| アグリグロース<br>資金 | 当会             | 2年度 | 17件  | 338百万円   | 農業生産および農産物の加工・流通・販売等に関する設備資金および運転資金 |
|               |                | 3年度 | 19件  | 405百万円   |                                     |
|               |                | 4年度 | 15件  | 418百万円   |                                     |
| アグリサポート<br>資金 | JA             | 2年度 | 592件 | 2,615百万円 | 農業経営等に必要な設備資金および運転資金                |
|               |                | 3年度 | 483件 | 2,105百万円 |                                     |
|               |                | 4年度 | 526件 | 2,073百万円 |                                     |

### ○日本政策金融公庫受託貸付金新規実行推移

| 受託貸付金 | 件数  | 実行金額 (うち青年等就農資金) |
|-------|-----|------------------|
| 2年度   | 66件 | 293百万円 (245百万円)  |
| 3年度   | 39件 | 287百万円 (204百万円)  |
| 4年度   | 90件 | 384百万円 (307百万円)  |

#### 取扱資金

青年等就農資金、農業経営基盤強化資金(スーパーL)、経営体育成強化資金、農林漁業セーフティネット資金、農業基盤整備資金等



## ○利子補給・保証料助成

当会では、厳しい経営環境に直面する多様な農業の担い手に対し、農業経営の安定化・効率化を支援することを目的として、全国企画である「JAバンク利子補給制度」とは別に、農業関連資金にかかる利子補給を実施し、低利資金の融通による借入負担の一部軽減を行っています。

また、農業担い手育成・確保の観点から、JAが取扱う農業資金の借入者が負担する岐阜県農業信用基金協会の保証料を助成し、次代を担う農業の担い手を支援しています。

令和4年度においては、「生産資材価格高騰に対する特別対策資金」を創設し、肥料をはじめとする生産資材の価格高騰により影響を受けている農業者に対し、利子補給・保証料助成を行っています。

| 利子補給 | 件数        |            |                  |                    |
|------|-----------|------------|------------------|--------------------|
|      | アグリサポート資金 | 農業経営改善支援資金 | 令和3年農家経営安定特別対策資金 | 生産資材価格高騰に対する特別対策資金 |
| 2年度  | 2,672件    | 8件         | —                | —                  |
| 3年度  | 2,709件    | 8件         | 7件               | —                  |
| 4年度  | 2,769件    | 8件         | 7件               | 120件               |

**対象資金** アグリサポート資金、災害用アグリサポート資金、農業経営改善支援資金、令和3年農家経営安定特別対策資金、生産資材価格高騰に対する特別対策資金

| 保証料助成 | 件数   |
|-------|------|
| 2年度   | 582件 |
| 3年度   | 501件 |
| 4年度   | 610件 |

**対象資金** 岐阜県新規経営体育成資金、農業近代化資金、アグリサポート資金、災害用アグリサポート資金、岐阜県豚熱緊急対策資金、家畜疾病経営維持資金、生産資材価格高騰に対する特別対策資金

## ○災害等にかかる資金相談窓口の設置

新型コロナウイルス感染症の拡大により影響を受けた農業者・農業法人等向けの資金相談窓口について、令和4年度においても設置を継続しました。

## 金融支援(全国企画)



平成27年1月より「JAバンク利子補給制度」を実施し、低利にて資金融通することにより、農業経営の安定化・効率化に向け支援しています。

なお、本制度については、平成31年3月をもって新規募集を終了しておりましたが、令和5年4月より再開しています。

さらに、大規模な自然災害等の発生時の緊急対策として、JAが資金対応する災害用アグリサポート資金を対象に、令和3年1月より「災害緊急特別対策利子補給制度」を導入し、自然災害等による影響を受けた農業者・農業法人等に対して、低利にて資金融通することにより、農業経営をバックアップしています。

**対象資金** アグリサポート資金、災害用アグリサポート資金、アグリグロース資金、農業近代化資金、農業経営改善促進資金、生産資材価格高騰に対する特別対策資金等

## 出資他



### ○出資

岐阜県JAバンクでは、農業法人の資金調達手段の一つとして、下表のファンドを取扱っており、長期的な視野に立って、支援に取り組んでいます。

| ファンド   | アグリシードファンド                   | 担い手経営体応援ファンド                      | JA・6次化ファンド       |
|--------|------------------------------|-----------------------------------|------------------|
| 取扱機関   | アグリビジネス投資育成(株)               |                                   | 農林水産業協同投資(株)     |
| 投資対象   | 農業法人・農業関連法人                  |                                   | 6次産業化認定事業者       |
| 投資金額   | 10百万円以下<br>(出資上限比率50%)       | 10百万円超<br>500百万円以下<br>(出資上限比率50%) | 出資上限比率50%        |
| 期間(原則) | 10年                          | 15年                               | 10年              |
| 特徴     | 資本過小ながらも技術力のある地域の中核的な農業法人を対象 | 地域農業の担い手となる大規模農業法人を対象             | 6次産業化に積極的な事業者を対象 |
| 実績累計   | 5件・35百万円                     | 1件・39百万円                          | —                |

### ○農機具等購入助成事業

地域の中核となる担い手農業者等の経営支援を目的として、県内の農業法人および集落営農組織等を対象に、農機具等購入にかかる費用の一部助成を行いました。

| 購入助成 | 件数   | 金額     |
|------|------|--------|
| 2年度  | 127件 | 119百万円 |
| 3年度  | 116件 | 112百万円 |
| 4年度  | 185件 | 110百万円 |

### ○食の安全支援事業

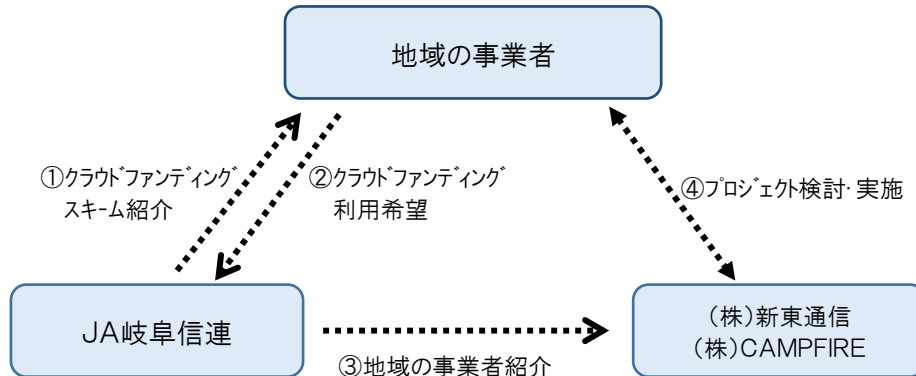
県内農畜産物の安全確保・品質向上による販売力強化を目的として、担い手農業者等が取組む「GAP(農業生産工程管理)認証」の取得・維持にかかる費用の一部助成を行いました。

| 助成  | GLOBAL GAP |         | J GAP |         | ASIA GAP |       |
|-----|------------|---------|-------|---------|----------|-------|
|     | 件数         | 金額      | 件数    | 金額      | 件数       | 金額    |
| 2年度 | 4件         | 1,600千円 | 15件   | 2,526千円 | 1件       | 199千円 |
| 3年度 | 3件         | 1,200千円 | 13件   | 2,139千円 | 1件       | 200千円 |
| 4年度 | —          | —       | 8件    | 1,451千円 | —        | —     |

### ○クラウドファンディング運営会社との業務提携

県内農業法人をはじめとする地域事業者の皆さまの商品開発、販路開拓等の支援を目的として、購入型クラウドファンディングサイトを運営する株式会社新東通信と業務提携をし、同社が運営するクラウドファンディングサイト「夢チューブ」および、事業パートナーを務める「未来ショッピング」等を活用したクラウドファンディングの利用を紹介しています。

また、令和4年6月には、新たに株式会社CAMPFIREと業務提携を結び、県内農業の更なる発展ならびに地域経済の活性化に向けた取組を積極的に推進しています。



#### ※クラウドファンディングとは

インターネットを通じて、新商品等のアイデアに対し共感を得た不特定多数の方々から、そのアイデアの実現に必要な資金を募る仕組みです。資金調達以外にも、販路拡大およびマーケティングとしての活用も期待されています。

平成28年4月より、就農意欲の喚起と就農後の農家経営の安定を図ることを目的として、岐阜県JAグループの担い手育成事業にかかる研修を修了した新規就農者を対象に、農業経営開始直後の営農をサポートするための資金を給付する「新規就農応援資金給付制度」を実施しています。

| 給付制度累計 | 人数  | 金額      |
|--------|-----|---------|
| 2年度    | 32名 | 5,960千円 |
| 3年度    | 33名 | 5,520千円 |
| 4年度    | 25名 | 4,800千円 |

米を生産する場だけではなく、環境保全の役割を果たしている「中山間地域における棚田の多面的機能」に着目し、令和4年度よりSDGsへの取組の一環として、棚田の保全活動を支援しています。

### ○ 企業版ふるさと納税

棚田保全事業を展開する市町村(恵那市、下呂市および飛騨市)に対し、企業版ふるさと納税を活用し寄附しました。

本活動は、当会の寄附金を市町村が実施する棚田保全にかかる事業に充てていただくことで、棚田保全活動の支援を図るものです。



### ○ 耕作放棄地での植樹

令和5年3月8日、恵那市は、中野方町坂折棚田において、企業版ふるさと納税による当会寄附金を活用し、耕作放棄地を整備しました。当会職員も当該作業に参加し、耕作放棄地に柿5本と柚子3本を植樹しました。



### ○ 坂折棚田オーナー制度

本制度は、NPO法人「恵那市坂折棚田保存会」のご指導のもと、棚田オーナーが棚田保全活動を実施するものであり、恵那市中野方町の坂折棚田において、当会職員が田植え、草取り、稲刈り等を実施しました。



### ○ 雪庇落とし

飛騨市宮川町種蔵棚田において、庇のようにせり出した積雪の重みによる石積みの崩壊を防ぐため、令和5年2月25日、種蔵を守り育む会が実施する雪庇落とし作業に当会職員も参加しました。

